

陸軍病院、指揮下ニシテ、陸病部、凡、
 診療所ヲ開設
 三月二十日、米航「一九」号ヲ、千宮古島、手良港、先遣
 九日浦賢上陸

以上

陸軍資料

陸軍病院(陸病部) (陸病部)

副長 中野

總隊裝備關係

一、總隊人員 總員 四百名

將校四名 衛士下士四百四名 合計下士官二名 衛士五百三名
 (五百名ハ文字上ノ解也)

二、職員表

部長 重造少佐(現) 佐藤 昭
 副部長 重造中尉(予) 吉村 修
 中 佐 中野 昭三
 書記 中野 昭三
 事務 佐藤 昭

3. 人員番号の作成

衛兵の修校 一 定員外

番号十二

4. 現地人(女)三〇名使用

一 部隊履下ノ概要

昭和十九年六月第一次宮古島陸軍病院ヲ編成

徳ノ島中ニ於テ病院長以下全員海没

昭和十九年七月築城編成。今年一自宮古島ニ上陸

夜迄ヲ留後

三 築十一軍 二 隷屬ス

四 又 昭和十九年二月 一 陸軍司令部ニ三〇名ヲ送付。四二九六

(ロ) 未作成

(ハ) 十二

ヒ 関係ナシ

3. 千五百名收容、同定員病院ノ作成

4. 衛生材料及糞抹ハ 一ヶ月分ヲ準備(人員三〇〇名)

準備輸送 十二 現地自給 不能

船ハ全初擧程

5. 戦車ニ対シテ攻及挺身切也

五

1. 中絶作戦

2. 昭和十九年十月島取初迄迄 以後 一月迄 殆

ニ毎日 一 回乃至二回(カラスニ三〇機)

昭和十九年四月より終戦迄毎日毎日連綿トシテ

甚クク不慮 宮古島海兵(約三三)ノ二ホノ一ハ又ラ

